

2004.4.22

自己点検・評価「多摩美術大学 2000 - 2003」企画 G 議事録

- ・日 時：2004.4.22（木） 16:00～18:00
- ・場 所：上野毛図書館第2会議室
- ・参加者：森下教務部長（自己点検・評価部会長）、柿本総務部長、恩蔵総務課長、
荒川教務事務部長、田中造形表現学部事務課長、総務・石井
- ・議事概要
 - 第1回部会で提案した見直し依頼フォーマット（現状分析シートに変更）のタタキ台を作成した。タタキ台作成の上での基本的な考え方は、第1回部会での確認事項を受けて、以下のとおりとした。
 - 現状分析をメインとした項目立てをする。
 - 複雑なことはせずに、シンプルな項目立てをタタキ台として作成する。
 - タタキ台以上の項目立ては、各グループの議論で行って貰う。
 - （項目立ての議論含め、参加して貰うことに意味があるという考え方）
- ・決定事項
 - 現状分析シートのタタキ台作成（各グループに渡すもの）
 - 各グループの項目立ての〆きりは、5/11とする。
 - 各グループから項目立てが上がったら、早々に部会を開きすり合わせを行う。
 - 現状分析の内、「全学的教育方針の形成」についてカリキュラム部会よりもカリキュラム委員会に依頼した方が実質的なため、カリキュラム委員会に依頼することにした。
 - 入学・卒業グループについて、必要性を判断して川崎学生事務部長を加えた。

以 上